

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	多発リンパ節転移を伴う早期胃癌(pT1N2-3)に対する術後補助化学療法の有用性を評価する多施設共同後ろ向き観察研究
該当者	2007年1月1日～2018年12月31日に山形県立中央病院で胃がんの手術を受けられた方
当院の研究責任者	外科 野村 尚
研究代表者	外科 野村 尚
本研究の目的	胃癌術後にpT1N2-3（癌が粘膜または軟膜下層に浸潤し、リンパ節転移が3個以上ある）と診断された患者さんを対象とし、術後補助化学療法の有用性を検証します。
実施予定期間	2023年11月（研究許可日）～2025年12月31日
研究の方法	この調査では、当院の外来・入院治療において、2017年9月15日～2017年12月14日までの間に、がん化学療法で抗がん剤を用いた方の電子カルテに記載のある診療情報から調査を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、病歴、治療歴、手術日、病期、血液検査結果、病理検査結果など
外部への試料・情報の提供・公表	研究事務局（国立がん研究センター）に情報を提供します。論文や学会で公表します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	外科 野村 尚 023-685-2262